

家庭ごみ有料化に伴う収入の使途について(令和6年度決算)

◎歳入 (家庭ごみ有料化に伴う手数料収入) 4億3,138万円

◎歳出

ごみ処理事業にかかった経費

約90億円

- 清掃総務費
- ごみ処理費
- ごみ収集費
- 産業廃棄物対策事業費
- 新環境センター整備事業費など

ごみ減量・リサイクルの推進
にかかった経費

17億 1,333万円

家庭ごみ有料化に伴う収入の使途

4億3,138万円

目的	事業名	ごみ減量・リサイクルの推進にかかった経費	収入の使途
有料化に伴う事務費	指定ごみ袋の作製等業務委託、保管・配送業務委託、受注・収納管理業務委託など	2億9,944万円	2億9,944万円
基金	廃棄物処理施設整備基金	6,650万円	6,650万円
ごみ減量・リサイクル推進経費	ごみステーション設置等補助金	596万円	596万円
	クリーン推進員活動関連事業	881万円	881万円
	生ごみ減量化推進事業	1,047万円	1,047万円
	有価物集団回収団体への報償金	1,355万円	1,355万円
	きれいにしょうえおいた推進事業など	242万円	242万円
	小計	4,121万円	4,121万円
周知・啓発等	ごみ分別事典作製など	486万円	486万円
その他のごみ減量・リサイクル推進経費	高齢者等世帯ごみ出し支援事業、リサイクルプラザ維持管理費など	13億0,132万円	1,937万円
合計		17億1,333万円	4億3,138万円